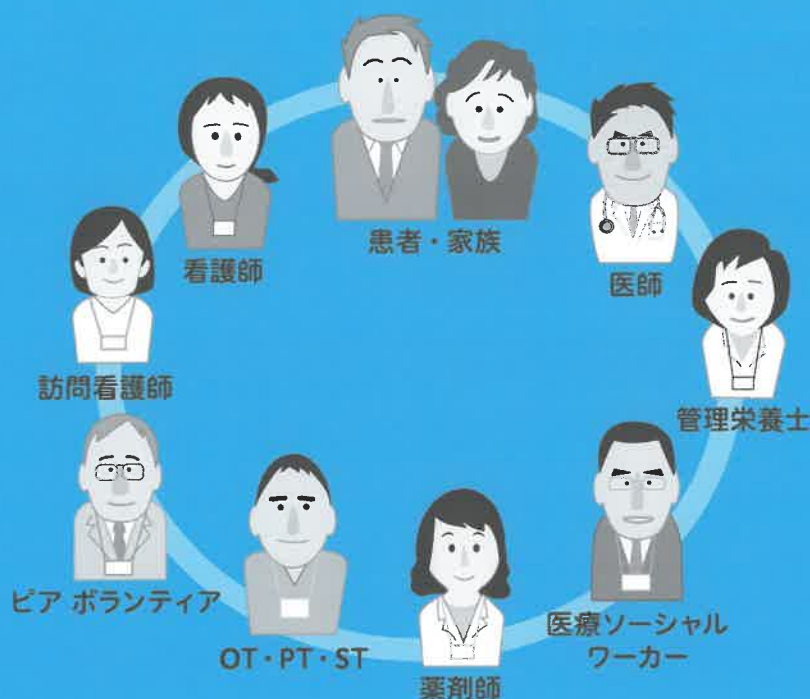


脳損傷者を支える本人・家族・専門種による生活・生きがいガイド

脳卒中・脳外傷者のための お助けガイド

長谷川幸子・長田 乾・長谷川幹 編集



本書は、理事の約 3 分の 1 を障害のある人が占める「日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会」によって企画された。執筆は、学会関係の医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、その他の職種、総勢 40 名の執筆者による。脳損傷の基礎的な知識から本人・家族の体験談に至るまで絶妙に構成され、お助けガイドを目指した実地的な内容となっている。

一般的に、脳損傷の人は援助を受けて不自由な生活の基盤づくりが必要だが、さらにその人らしい楽しみ、役割などを主体的に実現することで生活が豊かになる。医療関係者は、病院内で脳損傷の人が通常の経過をたどる途中のうつ状態に接する場面が多い。しかし、心身ともに改善に至った方も少なからずいる。本書には退院後、年単位で活動を展開し、元気になっていける姿にも触れられ、励みとなるであろう。

おもな目次

第Ⅰ部 脳損傷（脳卒中・脳外傷）

—原因・病態・症状まで

1. 脳損傷について
2. 高次脳機能障害と認知症の違い

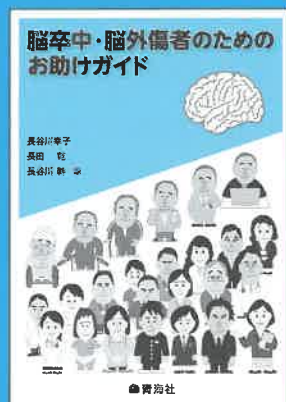
第Ⅱ部 脳損傷者のリハビリテーション

—医療の取り組みと社会復帰

1. 発症から生活の再構築まで
2. 利用可能な社会資源や制度と相談窓口

第Ⅲ部 脳損傷者の活動と社会参加

1. 文化・スポーツ活動と当事者・家族会の支援
2. 活動の紹介
3. 当事者の会、家族の会による支援
4. 私の体験記



定価 2,420 円
(本体 2,200 円 + 税 10%)
B5 判 142 ページ
ISBN 978-4-910548-09-8

株式会社 青海社 〒113-0033 東京都文京区根津 1-4-4 根津フェニックスビル
TEL 03-5832-6171 FAX 03-5832-6172 郵便振替 00140-4-258811

ホーム
ページ

青海社

検索

